

平成29年度「土砂災害・全国防災訓練」実施事例（牧之原市神寄地区）

【訓練概要】

静岡県牧之原市では、6月4日（日）の「土砂災害・全国防災訓練」全国統一日に、神寄地区の住民を対象に情報伝達訓練及び講習会を実施しました。本訓練では、自主防災組織を中心とした避難誘導や県職員による土砂災害に関する講習会を行い、いざというときに早めの避難ができるよう、官民一体となって取り組みました。

1) 実施日

平成29年6月4日（日） ※全国統一日

2) 実施地区名

静岡県牧之原市神寄地区

3) 講習会開催場所

大寄公民館

4) 参加人数

33名（うち住民は20人）

5) 参加機関

神寄地区自主防災組織、大寄地区住民
警察署、牧之原市、静岡県

6) 実施訓練内容

- ・土砂災害警戒情報をうけた避難勧告の発令
- ・土砂災害に関する講習会
- ・ハザードマップ活用訓練

7) 工夫した点

- ・地区全体を網羅するハザードマップを活用
- ・土砂災害映像を活用した危険状況の啓発



神寄区自主防災本部設置



情報伝達訓練（市側）の様子



県職員による土砂災害防止講習会



ハザードマップ説明の様子